



No.1082
 発行
 2022年
 9月26日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 清野 聡
 編集責任者
 教 宣 部



新執行体制スタート

地本第75回 定期大会開く

「コロナ禍」の開催

第75回国労新潟地方本部定期大会が、9月17日に地本事務所で開催しました。
 今回の大会は、新型コロナウイルスが急拡大したため、代議員・組合員の御協力により文書審議での大会となりました。



石川代議員から議長に就任していただきました。
 代議員11名中9名から、委任状が届き石川議長、執行部が委任状を確認し大会が成立したことを全

体で承認しました。

大会が成立し、代議員からの評決用紙も届いて運動方針案や財政関係・予算案、決算についても同



時に承認されました。

最後に、福富書記長から、書記長集約があり、大会は無事に終了しました。
 大会終了後、新役員での第一回執行委員会を開催し役割分担を決め新しい執行部がスタートしました。

新執行体制について

- 執行委員長 清野 聡 総括
- 執行副委員長 藤井 明人 教宣部長・共闘
- 書記長 福富 雅彦 企画部長・共闘
共済担当

- 執行委員 羽豆 一幸 業務部長
- 荒井 聡 総務部長
- 加藤 秀夫 組織部長
- 新野 徹 調査部長・共闘
組織担当
- 長谷川 正志 貨物担当・共闘
組織担当

- 会計監査員 中村 信也 会計監査
- 木村 伸一 会計監査



申を出して交渉

8月の豪雨で、米坂線と磐越西線が橋梁の崩落や複数の地点でレール下の砂利が流失するなど大きな被害が出ています。
 一日も早い復旧を求めていかなければなりません。
 地本では申を出して交渉を進めます。



編集後記

地本大会が9月17日に開催し新しい執行体制がスタートしました。今回は、文書審議での大会でしたがスムーズに議事が進行しました。さまざまな課題があります。組織拡大を最重要課題として地方ローカル線の問題、職場の労働条件改善を目指し、取り組みを進めていく決意です。



9月上旬は、夏の暑さがまだ残り気温が上がり大変でした。「暑さ寒さも彼岸まで」ですが、なかなかそんな雰囲気ではありませんでした。

台風が接近して猛暑に、そして過ぎて急に気温が下がり肌寒くなりました。体調を崩しますね……。

これから秋が深まります。秋の味覚・紅葉・いろいろあります。楽しみですね。コロナが収束に向かっているようです。どこか出掛けたいですね。「ちよっといっぷく」の企画を復活したいです。「只見線」10月1日に全線開通します。

書記長集約

第75回定期大会お疲れさまでした。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から図らずも文書大会となりました。ここで書記長集約を行います。

最初は分会再編の問題です。この一年間執行委員会等で議論されていましたが、結論は出ないままで大会を迎えてしまいました。たいへん申し訳ありませんでした。

直江津地域分会の伊川代議員から直江津地域分会の現状を書いた発言が届きました。分会の人数が減ってしまい分会を維持していくのが困難となったものです。これらを含めて一年間議論していきたいと思えます。



9月末で新潟地本の人数は52名となり、地本を維持していくのが困難な状況となりました。役員の負担がますます大きくなります。



次に地方公共交通を守る運動です。国土交通省から赤字路線の収支が発表されました。7月には東日本の状況も出ました。それによると羽越本線の村上以北は89億円もの赤字額でトップでした。羽越線は酒田以北もあがってしまいました。それに加えて8月の集中豪雨で米坂線の土砂流失、鉄橋が流され、磐越西線も鉄橋が流されました。磐越西線は、仙台支社の管轄ですが、米坂線は新潟支社の管轄です。

このままでは廃線になる恐れがあります。新潟地本では「申」を出して交渉を進めていきます。また地域からも運動を進めていきます。

次に中越事務所の件です。国労東日本から本社が見たいと連絡が入り新潟支社に連絡するのを待っていました。8月18日に本社が見に来たのでこれから粛々と進めていきたいと思

います。事務所に付帯している駐車場ですが、このほど経営する会社が変わり3か所のうち2か所を契約しないこととしました。来年度取り壊しを進めていきたいと思えます。



最後に平和と民主主義を守る運動です。今年の5月の県知事選挙では執行委員会で片桐さんの推薦を決めました。残念ながら当選に至りませんでした。続く参議院選挙では野党統一候補として森ゆう子さんを推しましたが、残念ながら勝利することとはできませんでした。改選勢力が3分の2以上占め岸田内閣は改憲を推し進めようとしています。来年には統一地方選挙が予定されています。野党候補の勝利の為に全力を尽くすうではありませんか。本日はご苦勞様でした。



今回の大会は文書大会となりましたが、無事に終了することができました。代議員、組合員の皆さん、ありがとうございました。さまざまな課題がありますが、地本、組合員全体が一丸となつてがんばっていきましょう。地本執行委員会はその先頭に立つて奮闘する決意です。

秋の県交渉の実施について

- 交渉実施日 11月18日（金）
- 会場 新潟県自治会館

○今回の県交渉では、8月豪雨で大きな被害になった、磐越西線と米坂線の早期復旧について求めていきます。

○交渉は、新潟県、北陸信越運輸局についての要請行動です。その後、本省、国土交通省要請行動を展開する予定です。

